

指定管理者総合評価シート

(評価対象期間 令和 2 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日)

1 基本情報

施設名称	千葉県男女共同参画センター
条例上の設置目的	社会福祉の増進並びに男女共同参画社会の形成及びコミュニティ活動の促進を図るため、市民の自主的な活動及び交流の場を提供するとともに、各種の事業を行うこと
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	- 千葉県男女共同参画ハーモニー条例に基づき、男女がお互いの人権を尊重し、責任を分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮できる社会を目指すこと - 本市の男女共同参画施策を推進するための拠点施設として、市民及び事業者の男女共同参画社会の形成に関する取組みを支援すること
ミッション (施設の社会的使命や役割)	男女の自立と対等な社会参画を推進するための調査研究、情報の収集及び提供、相談、研修、学習の機会の提供並びに交流支援を実施すること
制度導入により見込まれる効果	センターの施設の各機能を十分に生かした男女共同参画施策を推進するための総合的な事業展開の実現
指定管理者名	千葉県ハーモニープラザ管理運営共同事業体
構成団体 (共同事業体の場合)	【代表団体】社会福祉法人千葉県社会福祉協議会 【構成団体】公益財団法人千葉県文化振興財団 ※千葉県男女共同参画センター担当
指定期間	令和 2 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日 (5 年)
所管課	市民局 生活文化スポーツ部 男女共同参画課

2 成果指標等の推移

(1) 講座受講者アンケートによる満足度 (成果指標 1)

	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	平均
実績値	82.1%	77.2%	80.3%	77.2%	79.2%
数値目標※	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%
達成率	102.6%	96.5%	100.4%	96.5%	99.0%

(2) 講座受講者数 (成果指標 2)

	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	平均
実績値	823 人	1,037 人	788 人	844 人	873 人
数値目標※	前年度比増加	前年度比増加	前年度比増加	前年度比増加	
達成率	45.8%	126.0%	76.0%	107.1%	88.7%

- 令和 2～3 年度については、緊急事態宣言発令による休館や定員の制限を実施しており比較に適さないため、令和 2～4 年度の評価は総合評価には含めない

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している

3 収支状況の推移

(単位：千円)

				令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	合計
必須業務	収入	指定管理料	実績	136,947	137,622	136,356	135,027	545,952
			計画	136,947	137,622	136,356	136,961	547,886
		利用料金	実績	16	54	55	0	125
			計画	240	240	240	240	960
		その他	実績					
			計画					
		合計	実績	136,963	137,676	136,411	135,027	546,077
			計画	137,187	137,862	136,596	137,201	548,846
	支出		実績	127,410	132,466	127,184	122,762	509,822
			計画	137,187	137,862	136,596	137,201	548,846
	収支		実績	9,553	5,210	9,227	12,265	36,255
自主事業	収入		実績	38	6	170	157	371
			計画	950	320	320	400	1,990
	支出		実績	628	622	885	1002	3,137
			計画	1,394	932	902	1061	4,289
	収支		実績	△ 590	△ 616	△ 715	△ 845	△ 2,766
総収入			実績	137,001	137,682	136,581	135,184	546,448
総支出			実績	128,038	133,088	128,069	123,764	512,959
総収支			実績	8,963	4,594	8,512	11,420	33,489
利益の還元額			実績	0	0	0	0	0
利益還元の内容								

4 管理運営状況の総合評価

評価項目	評価	評価の具体的内容・理由
1 成果指標の目標達成		
(1) 講座の受講者アンケートにおける満足度	C	平均達成率 99%と、概ね目標を達成できた
(2) 講座受講者数	B	- 令和 4 年度から令和 5 年度にかけて受講者数を増加させた ※ 評価対象は令和 5 年度のみ
2 市の施設管理経費縮減への寄与	B	指定管理料について、全ての年で提案額から 5%以上削減した
3 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	C	- 関連法令等を遵守し、適正に業務を行っている - 性別にとらわれない登用を実施
4 施設管理能力		
(1) 人的組織体制の充実	C	- 再委託の際は競争入札を実施している - シフト制により適正な人員で業務を行っている - 各種研修等に積極的に出席し、能力の向上に努めている
(2) 施設の維持管理業務	C	施設の状態を日常的に点検するなど、提案通り履行している
5 施設の効用の発揮		
(1) 幅広い施設利用の確保	B	- 提案どおり適正に履行している - 年間を通じて毎月企画展示を実施 - 毎月第 4 土曜日に親子託児を開催
(2) 利用者サービスの充実	C	- 利用者アンケートなどの結果において課題があれば、ミーティングの場で改善策を検討している - 出前講座でも託児を実施 「一時保育付き読書タイム」を開催 - リスクマネジメント委員会を設置
(3) 施設における事業の実施	B	- 土・日・夜間に講座を実施 - ライブラリーツアーを定期的の実施 - ハーモニープランの基本目標順に図書を配架 - 講座ごとに関連図書のリストを作成、配布し、特集本棚を作成 - 映像セミナーやハーモニーサロンを開催 - 管理運営の基準を超える回数の講座を年間で実施 - 管理運営の基準を超える回数の出張講座を実施

6 その他 市内業者の育成、市内雇用の配慮、障害者雇用の確保、施設職員の雇用の安定化への配慮	C	市内業者の育成や障害者雇用の確保などについて、提案通り履行している
---	---	---

総合評価	C
------	---

【評価の内容】

- A：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
 B：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を上回る、優れた管理運営が行われていた。
 C：概ね事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待どおりに管理運営が行われていた。
 D：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に満たない管理運営が行われていた。
 E：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に、大きく満たない管理運営が行われていた。

5 総合評価を踏まえた検討

(1) 指定管理者制度導入効果の検証

	当初の見込みを上回る効果が達成できた。
○	当初見込んでいた効果が概ね達成できた。
	当初見込んでいた効果は達成できなかった。

(上記判断の理由や具体的内容・達成できなかった場合の原因)

- 利用者満足度はわずかに目標に届かなかったが、おおむね良好な施設運営が行われた
- 毎年 5%以上の経費を提案から削減した
- 管理運営の基準を上回る回数の講座を実施した
- 映像セミナーやハーモニーサロンなど管理運営の基準にない事業を数多く実施した

(2) 指定管理者制度運用における課題・問題点

運用における問題点や課題は特にない

(3) 指定管理者制度継続の検討

○	指定管理者制度を継続する。
	施設管理手法の見直しを検討する。
	既に施設管理手法の見直しを決定している。

(4) 保健福祉局指定管理者選定評価委員会の意見

- ・アンケートの満足度の捉え方について、改めてご検討いただきたい。